

西日本を舞台に、アートを通して地域の魅力を再発見。

新プロジェクト『Nishi Nippon ARTrail』が始動。

2025年 春会期を4月21日（月）からルクア大阪で開催。



Nishi
Nippon
ARTrail

このあと、アートと。

その旅のつづきに、アートがある。
誰かの暮らしと地つづきに、アートがある。
Nishi Nippon ARTrailは、
西日本の各地に息づくアートをつなぐプロジェクトです。
これまでの旅行よりも深く、日常よりもひらかれた
ゆたかな風景のなかを、ともに歩んでいく。
このあと、アートと。
どんなつづきを、広げていきますか。

大阪駅直結の商業施設「ルクア大阪」を運営するJR西日本SC開発株式会社（大阪市北区梅田）は、西日本エリアの芸術祭やデザインイベントをつなぎ、旅行や日常の中でアートを通して各地の魅力を再発見することで、一人ひとりに合った豊かさの提供をめざす新しいプロジェクト「Nishi Nippon ARTrail（ニシニッポン・アートレイル）」を始動しました。

本プロジェクトは、変化するライフスタイルや価値観に寄り添い、アートを通じて「わざわざ訪れたくなる」地域の魅力を伝えるもの。第一弾として2025年4月21日（月）～5月2日（金）の期間、ルクア大阪 地下2階の「EXPO酒場キタ本店」にて、2025年春に開催される注目の芸術祭やデザインイベントを一挙に紹介するイベントを開催します。

Nishi Nippon ARTrail 2025年春会期

本イベントでは、「瀬戸内国際芸術祭」「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」「Study：大阪関西国際芸術祭」「Osaka Art & Design」と協働し、ポスター展示や各芸術祭のキーマンとウェブ版「美術手帖」編集長・橋爪勇介氏が登壇するトークショー「西日本の芸術祭と地域を巡る。」を開催します。アートと地域の関係や、アートを通じた旅の魅力の発見をアートやクリエイティブのプロフェッショナルたちと語り合う大変貴重な機会となります。全て一般参加可能（入場料無料）です。観覧予約は各回定員60名まで先着で募集します。詳細は各日程に掲載しているPeatixリンクよりご予約ください。



SETOUCHI
TRIENNALE
2025

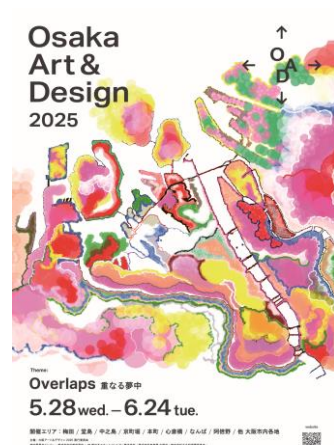
瀬戸内国際芸術祭2025 Setouchi Triennale 2025
春会期：4/11(土)～5/12(日) 夏会期：7/11(土)～8/11(日) 秋会期：10/11(土)～11/9(日)
Spring: Apr. 11th-Fri. - May 12th-Sun. Summer: Jul. 11th-Sat. - Aug. 11th-Sun. Autumn: Oct. 11th-Fri. - Nov. 9th-Sun.
2025.4.11 SAT - 5.12 SUN



国内外11組のアーティストの展示を5会場で開催 開催期間：2025.4.11 SAT - 5.12 SUN



Study:大阪関西国際芸術祭
Study: Osaka Kansai International Art Festival 2025
2025.4.11 Fri - 2025.10.13 Mon



Osaka Art & Design 2025
Overlaps 重なる夢中
5.28 wed. - 6.24 tue.

Nishi Nippon ARTrail トークショー「西日本の芸術祭と地域を巡る。」

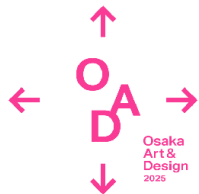
※各回進行：出口清史 Nishi Nippon ARTrailプロデューサー (JR西日本SC開発株式会社)

「Osaka Art & Designと大阪の街を巡る。」

<https://expobar-kita-art01.peatix.com>

2025年4月24日(木) 18:00~19:30

ルックア大阪B2Fアトリウム側エスカレーター吹き抜け「EXPO酒場キタ本店」 定員：60名



(登壇者)



青木昭夫
OAD総合プロデューサー
(DESIGNART)



増井辰一郎
OADコンテンツディレクター
(Code-a-Machine)



花岡
大阪まちごと万博共創
プラットフォーム
協働プロデューサー
(株式会社人間)

「KYOTOGRAPHIEと京都を巡る。」

<https://expobar-kita-art02.peatix.com>

2025年4月26日(土) 18:00~19:30

ルックア大阪B2Fアトリウム側エスカレーター吹き抜け「EXPO酒場キタ本店」 定員：60名



(登壇者)



仲西祐介
KYOTOGRAPHIE
共同創設者・共同ディレクター



小西啓睦
KYOTOGRAPHIE
空間デザイン
(miso)



橋爪勇介
ウェブ版「美術手帖」
編集長

「瀬戸内国際芸術祭と地域を巡る。」

<https://expobar-kita-art03.peatix.com>

第一部 2025年4月27日(日) 15:00~16:30

イノゲート大阪11F APイノゲート大阪「クリエイティブラウンジ」 定員：60名

第二部 2025年4月27日(日) 17:00~18:00

ルックア大阪B2Fアトリウム側エスカレーター吹き抜け「EXPO酒場キタ本店」 定員：60名



(登壇者)



今瀧哲之
香川県 政策部 文化芸術局
瀬戸内国際芸術祭推進課



宇野恵信
公益財団法人 福武財団
瀬戸芸事業部専任部長／
「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト
実行委員会事務局長



橋爪勇介
ウェブ版「美術手帖」
編集長
※第一部のみ



服部滋樹
graf代表
クリエイティブディレクター
※第二部のみ

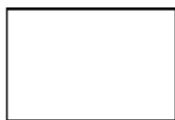
「Studyと大阪を巡る。」

<https://expobar-kita-art04.peatix.com>

2025年4月28日(月) 18:00~19:30

ルックア大阪B2Fアトリウム側エスカレーター吹き抜け「EXPO酒場キタ本店」 定員：60名

(登壇者)



Study:
大阪関西国際芸術祭
Study/Osaka Kansai International Art Festival 2025



鈴木大輔
Study：大阪関西国際芸術祭
総合プロデューサー
(株式会社アートログ)



佐久間洋司
Study：大阪関西国際芸術祭
「思弁的な音楽/New Storytelling」展
キュレーター
(大阪大学SSI特任研究員)

Nishi Nippon ARTrail 2025年 春会期

主催：JR西日本SC開発株式会社

協力：瀬戸内国際芸術祭実行委員会 / 「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト実行委員会 / 一般社団法人 KYOTOGRAPHIE / 大阪関西国際芸術祭実行委員会 / 大阪アート&デザイン2025 実行委員会 / graf / 一般社団法人demoexpo

メディアパートナー：美術手帖 コーディネーター：合同会社ジュンコササヌキクリエイション

ウェブ版「美術手帖」の記事はこちらのURL先からダウンロードが可能です。

<https://bijutsutecho.com/magazine/news/promotion/30550>

Nishi Nippon ARTrail

プロデューサー：出口清史（JR西日本SC開発株式会社）

グラフィックデザイナー：外賀寛子（SINWA GRAPHIC）

コピーライター：久岡崇裕（株式会社parks）

このあと、アートと。



EXPO酒場 キタ本店

「EXPO酒場本店」とは

EXPO酒場は、大阪・関西万博の会期（2025年4月13日～10月13日）を中心に展開する、期間限定のポップアップ酒場プロジェクトです。大阪の夜のまちに繰り出す「0次会」の拠点として、そして海外スタッフへのねぎらいや、来訪者同士の交流が生まれる場として、街と万博をつなげていきます。

店名：EXPO酒場 キタ本店

場所：ルクア大阪 B2F アトリウム側エスカレーター吹き抜け

住所：大阪府大阪市北区梅田3-1-3

営業時間：17:00～23:00 ※フロア営業時間 11:00～23:00



○「ルクア大阪」施設情報

【名称】LUCUA osaka（ルクア大阪）＊東館「LUCUA」（ルクア）＊西館「LUCUA 1100」（ルクア イーレ）

【住所】大阪市北区梅田3-1-3 【TEL】06-6151-1111（ルクア大阪インフォメーション）

【施設HP】<https://www.lucua.jp/>